

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	矢ノ沢地籍ザゼンソウの里木道・遊歩道整備事業
事業主体 (連絡先)	〒392-0016 長野県諏訪市豊田 3323-2 有賀林野株式会社 代表取締役 笠原政英
事業区分	⑤ 環境保全、景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	5,110,710 円 (うち支援金: 3,495,000 円)

事業内容

- ・県道諏訪辰野線の有賀峠を辰野側に700m程下った左側に広がる「ザゼンソウの里」内の木道並びに遊歩道を整備改修して、多くの市民、観光客に山野草を楽しんで頂く。(3年計画の2年目、継続事業)
- ・令和2年度に86mを改修、引き続き約130mを改修整備し、身近なところからザゼンソウ・ミズバショウ等が楽しめるよう園内の魅力を高める。また、園内に湧き出る「上野川」の水を利用して、水車を回してミニ発電を行い、隣接する太陽光発電と連携した、再生可能エネルギー設備により、子供達に自然に親しむ「機会」を提供する。



【水車のミニ発電】

【目標・ねらい】

- ① 来園者の安全確保。
- ② 木道・遊歩道の整備改修。
- ③ 老朽木道協同作業による搬出。
- ④ 上野川の水を利用した水車によるミニ発電。

事業効果

- ① 木道の整備改修は、約130m改修整備をおこない、園内を一周できる様になり木道の途中に休憩場所として、座ってゆっくり身近な所からザゼンソウ・ミズバショウ等が見られる様にベンチを設置した。
- ② 園内木道の老朽木材・板材の搬出作業、又駐車場から管理棟迄の林道の碎石敷均し整備作業は地域住民参加による協同作業として実施した。来園者が初春の開花の季節に安全に園内に来られるようにした。
- ③ 上野川源流の水を活用した水車を設置し、ミニ水力発電、また隣接の太陽光発電と共に再生可能自然エネルギーの生まれる見学実習の環境整備ができた

※自己評価【 A 】

【理由】約130mの木道整備が終了し園内を安全に一周でき、身近な所からザゼンソウ等を楽しめる様になり、また上野川に設置の水車のミニ発電の自然エネルギーを実体験できる様になった。

今後の取り組み

《老若男女が安全に公園内の散策できる環境整備》

令和2～4年度までの3年間で公園内全ての整備を完了する為に、残りの木道整備改修42mの実施及び遊歩道整備事業157mの実施。

《自然エネルギーを学べる環境整備》

現存のソーラー太陽光発電・令和3年度設置のミニ水力発電、そして、風力発電を検討し【太陽光・水力・風力】を子供から大人まで自然エネルギーによる発電を実体験して学ぶ「機会」を提供したい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある